

U.S. Indicators

米国 力強さを増す耐久財受注(17年12月耐久財受注)

: 2018年1月30日 (火)

～機械設備投資の高い伸びの持続を示唆～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治

03-5221-5001

| | 出荷 | | | 耐久財受注 | | | | | 在庫 | | |
|-------|--------|------|--------|--------|------|--------|--------|-------|--------|-------|------|
| | | | | 非国防資本財 | | | | | 非国防資本財 | | |
| | 除く輸送機器 | | | 除く航空機 | | 除く輸送機器 | | 除く航空機 | 除く輸送機器 | 除く航空機 | |
| 16/12 | +1.8 | +1.4 | (+3.0) | +1.4 | +0.3 | ▲0.0 | (+3.8) | ▲0.3 | +0.0 | +0.2 | +0.7 |
| 17/01 | ▲0.1 | +0.3 | (+3.4) | ▲0.3 | +0.3 | +1.1 | (+2.8) | +1.3 | +0.1 | +0.5 | +0.2 |
| 17/02 | +0.4 | +0.7 | (+5.1) | +1.2 | +1.4 | +0.3 | (+5.1) | +0.1 | +0.2 | +0.4 | +0.3 |
| 17/03 | ▲0.1 | +0.1 | (+4.9) | +0.2 | +2.4 | +0.9 | (+6.3) | +0.0 | +0.3 | +0.5 | +0.7 |
| 17/04 | ▲0.2 | ▲0.1 | (+4.7) | +0.2 | ▲0.8 | ▲0.4 | (+5.0) | +0.3 | +0.2 | +0.3 | ▲0.1 |
| 17/05 | +1.3 | +0.7 | (+5.6) | +0.3 | ▲0.0 | +0.8 | (+6.3) | +0.8 | +0.2 | +0.4 | +0.1 |
| 17/06 | ▲0.0 | +0.3 | (+5.7) | +0.6 | +6.4 | ▲0.0 | (+6.8) | ▲0.1 | +0.5 | +0.8 | +1.0 |
| 17/07 | +0.1 | +0.0 | (+5.3) | +1.0 | ▲6.8 | +0.8 | (+5.8) | +1.3 | +0.5 | +0.4 | +0.1 |
| 17/08 | +0.7 | +1.2 | (+6.1) | +1.3 | +2.1 | +0.8 | (+6.8) | +1.4 | +0.5 | +0.7 | +0.5 |
| 17/09 | +1.2 | +1.1 | (+7.1) | +1.3 | +2.4 | +1.3 | (+8.2) | +2.3 | +0.6 | +0.5 | +0.4 |
| 17/10 | +0.5 | +1.0 | (+7.4) | +1.2 | ▲0.4 | +1.4 | (+8.6) | +0.8 | +0.2 | +0.3 | ▲0.0 |
| 17/11 | +1.3 | +0.5 | (+7.5) | +0.4 | +1.7 | +0.3 | (+7.5) | +0.2 | +0.2 | +0.4 | +0.4 |
| 17/12 | +0.6 | +1.1 | (+7.1) | +0.6 | +2.9 | +0.6 | (+8.2) | ▲0.3 | +0.3 | +0.4 | +0.6 |

12月の耐久財受注は前月比+2.9%、除く輸送機器は同+0.6%と加速

17年12月の耐久財受注は、変動の大きい輸送機器の増加により前月比+2.9%（前月同+1.7%）と加速した。また、変動の大きい輸送機器を除いた耐久財受注は、前月比+0.6%（前月同+0.3%）と加速し、6ヶ月連続の拡大となった。国内需要に加えて、海外需要の拡大を背景に、耐久財全体、除く輸送機器はともに堅調さを増している。

業種別では、コンピューター・電子製品関連、電気機械関連が減少した一方、加工金属、一般機械、輸送機器が加速したほか、一次金属、その他耐久財は鈍化したが高い伸びを維持した。規模の最も大きい輸送機器では、需要の強い自動車は拡大基調を維持するもと、民間航空機、軍用航空機が大幅な増加となった。

3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率をみると、12月の耐久財受注は+17.1%（前月+6.8%）とプラス幅を拡大した。また、基調を示す輸送機器を除く耐久財受注は+12.5%（前月+13.3%）と高い伸びとなり、耐久財受注は力強さを増している。

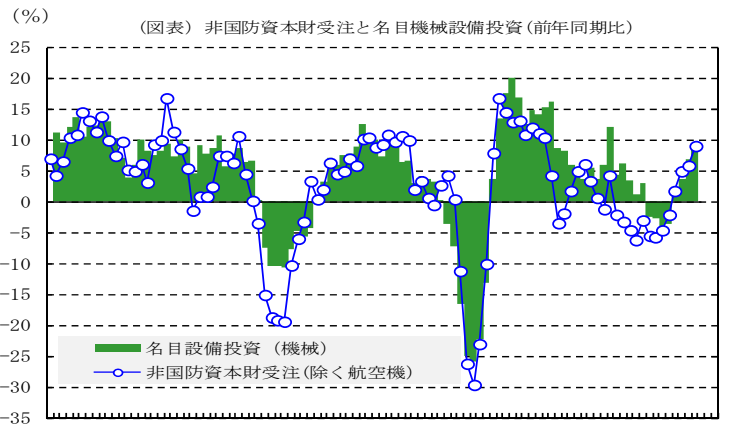
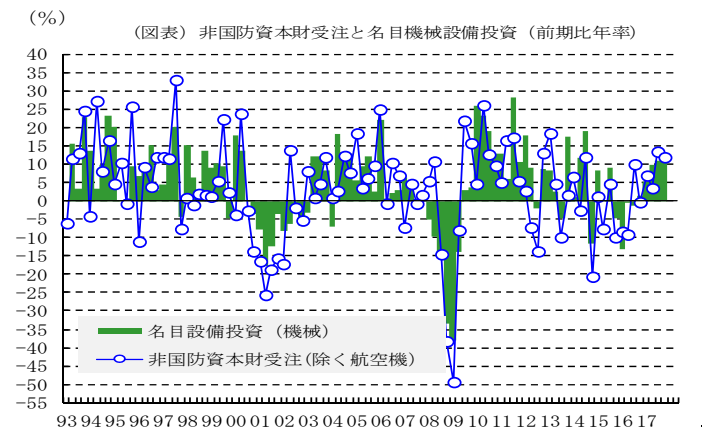
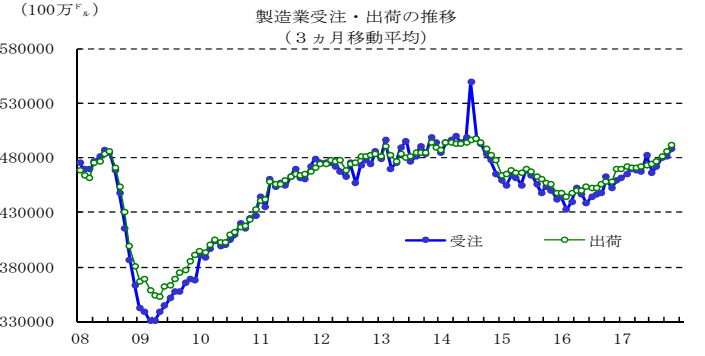
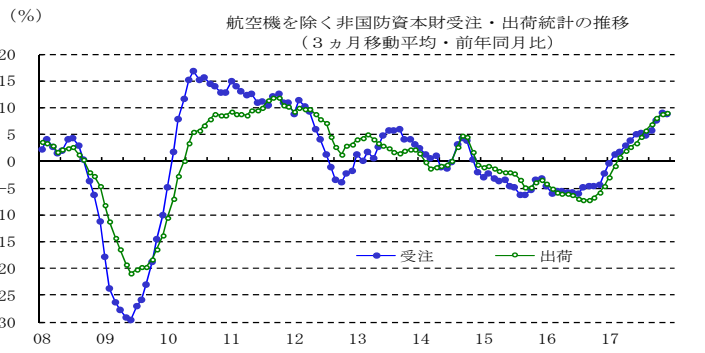
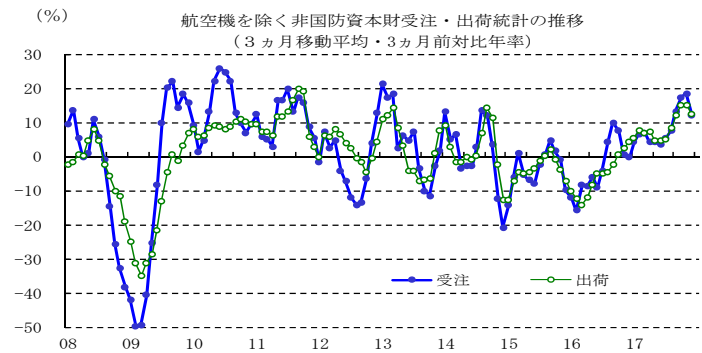
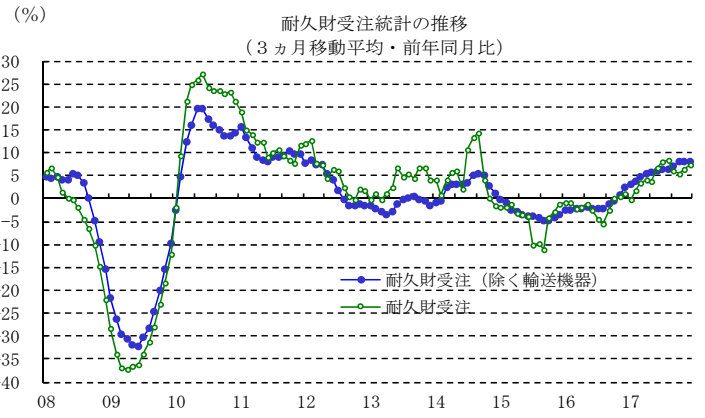
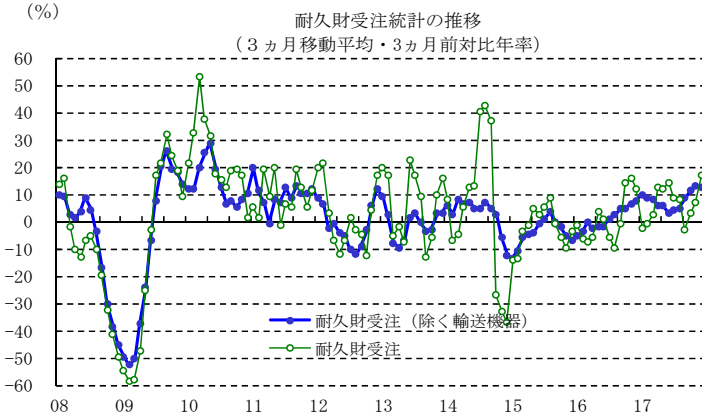
17年の耐久財受注は前年比+5.8%拡大した。業種別で伸び率の高い順にみると、民間航空機が+22.5%、一次金属が+11.1%、加工金属が+9.2%、一般機械が+7.5%、コンピューター・電子製品関連が+4.6%、自動車・同部品が+2.2%と続いた。一方、軍用航空機が▲2.9%、電気機械・同部品が▲0.1%と減少した。

12月の非国防資本財出荷が前月比+0.6%も、受注は▲0.3%と失速

設備投資関連では、機械設備投資の一致指標である非国防資本財出荷（除く航空機）が12月に前月比+0.6%（前月同+0.4%）と加速した。四半期でみると、10-12月は、前期比年率+12.5%（7-9月期同+12.0%）と前期の高い伸びの後にもかかわらず、拡大ペースを加速しており、10-12月期の機械設備投資の堅調持続を示している。また、3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で+12.5%（前月+14.9%）と高い伸びを維持しており、機械設備投資の拡大モメンタムは強いままとなっている。

機械設備投資の先行指標である非国防資本財受注（除く航空機）は、12月に前月比▲0.3%（前月同+0.2%）と減少に転じた。しかし、10-12月期は前期比年率+12.0%

(7-9月期同+13.3%)と前期の高い伸びの後にもかかわらず大幅な増加となった。さらに、3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で+12.0% (前月+18.5%)と鈍化したが見え、高い伸びを維持しており、機械設備投資が18年1-3月期にかけて堅調さを維持することを示している。経営者マインドの改善や企業業績の改善等を背景に、18年前半にかけて機械設備投資の拡大モメンタムは強まると予想される。**米国市場で進む利上げの織り込み**



(出所) 米商務省データより作成

と判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

